

野宿者と対話をする会

～ホームレスという生き方をめぐって～

日時

2025 **9/30** (火)
14:00-16:00

情報保障

ご要望に応じて対応します
(必要な方はできるだけ早めにご連絡ください)

会場

東京大学経済学研究科学術交流棟
第2セミナー室

入場無料!!

プログラム

14:00-14:30 「包摂と排除に抗して」小川てつオ (野宿者)
14:30-16:00 小川てつオ氏と会場との対話
司会：東京大学大学院経済学研究科松井研究室 塔島ひろみ (学術専門職員)

『ホームレス文化』(キョートット出版) 発刊を記念して、都内公園のテント村で約20年ホームレス生活続ける小川てつオさんを講師に招き、対話の会を開催します。

野宿者たちはなぜ野宿者として生きるのか、野宿者たちの日々の暮らしとはどのようなものか、そこにはなにがなく、なにがあるか、「支援」の対象としてばかり考えられがちな野宿者の存在を、別角度から捉え直す場にできればと考えます。

自身の社会でのあり方に不安や問題意識をお持ちの方、何らかの社会問題に関心をお持ちの方、とりわけ学生のみなさんに是非ご参加いただきたく、ご来場を心よりお待ちしております。

参加申込

reddy@e.u-tokyo.ac.jp 宛に「野宿者と対話をする会」参加希望という件名で、お名前、ご所属(任意)をご連絡ください。

小川てつオさん

1970年、東京生れ。2003年から都内公園でテント生活を始め、現在に至る。テント村で物々交換カフェ「エノアール」をいちむらみさこさんと運営。著書に『このようなやり方で300年の人生を生きていく』『ホームレス文化』(ともにキョートット出版)など。

連絡先：reddy@e.u-tokyo.ac.jp